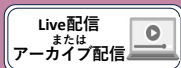


粉砕

におけるシミュレーションの活用



ースケールアップ、プロセスの最適化ー

- 日時：2026年3月27日(金) 13:00～16:30
- 聴講料：1名につき 49,500円（消費税込、資料付）
〔1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき44,000円（税込）〕
※アーカイブ配信は4/7～4/17に実施
〔大学、公的機関、医療機関の方には割引制度(アカデミック価格)があります。〕
- 会場：Zoomを使用したLive配信

講師：東北大学 多元物質科学研究所 助教 博士（学術） 久志本 築 氏

【専門】粉体工学、粉体シミュレーション、DEM、DEM-CFD

【講座の趣旨】

粉砕プロセスは、鉱業から電子材料、医薬品に至るまで幅広い産業の基盤技術である。しかし、装置内の粉砕媒体および粒子挙動の複雑さゆえに、長らく「経験と勘」に頼る運転や設計が行われてきた。本講演では、離散要素法（DEM）を中心とした計算機シミュレーション技術がいかんにして粉砕機内の「不可視領域」を可視化し、プロセス最適化やメカニズム解明に貢献しているかを解説します。

1. 粉体とは

- 1.1 粒子の幾何学的特定
- 1.2 粒子径分布の測定方法
- 1.3 粒子の作り方(粉砕)

2. 粉砕における既往の研究

- 2.1 粉砕に関する実験的研究
- 2.2 粉砕に関する理論
- 2.3 粉砕における既往の研究の課題

3. 粉砕におけるシミュレーション

- 3.1 シミュレーション方法
- 3.2 離散要素法とは

4. 粉砕中の粉砕媒体のシミュレーション

- 4.1 粉砕速度の予測
- 4.2 スケールアップ
- 4.3 摩耗粉量の予測
- 4.4 有効消費電力の予測
- 4.5 粉砕速度、摩耗粉量、
有効消費電力の同時予測

5. 粉砕中の砕料粒子のシミュレーション

- 5.1 ジェットミル内砕料粒子挙動の
シミュレーション
- 5.2 粒子の変形・破壊モデル(XB-DEM)の
概要と妥当性
- 5.3 数値流体力学との連成の概要と妥当性
- 5.4 湿式ボールミル中の砕料粒子破壊挙動の解析

【質疑応答】



TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-7745

●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
2. お申し込み後はキャンセルできません。
受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

「粉砕」セミナー申込書

(Live配信/アーカイブ配信 下記のいずれかに☑を入れてください)

- ☐ Live配信 (No.603236) 開催日：3 / 27
- ☐ アーカイブ配信 (No.604282) 配信期間：4 / 7～4 / 17

- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX（03-5436-7745）にてお申込みください。
- ・ホームページからも申込できます。 <https://www.gijutu.co.jp/>

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	携帯電話		
	所属部課	氏名（フリガナ）	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください（現在案内が届いている方も再度ご指示ください） 〔 郵送(宅配便) ・ ショートメッセージ(携帯電話) ・ e-mail 〕			
個人情報の利用目的 ・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため ・ 今後の新商品、新サービスに関するご案内のため ・ セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			

3. 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。
4. 定員になり次第、申込みは締切となります